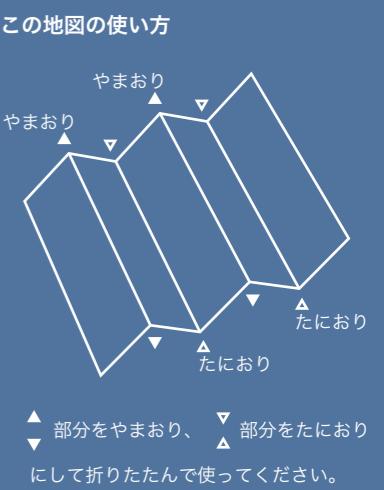


たまプラ遺産MAP

- クルドサック
- 1 100段階段
- 階段
- 2 美しが丘小学校
- 太鼓橋
- 3 富士見ポイント
- 公園
- 4 クルドサック
- 5 ジャブジャブ池
- 6 ABC公園
- 7 美中桜坂
- 8 ユリノキ通り
- 9 駅前ユリノキ通り
- 10 公園通り入り口
- 11 ロケット公園
- 12 はなみずき通り



たま
遺産
プラ



100段階段 プロジェクト

100段階段を登ってみよう！！

100段階段の高低差は・・・・・・・・・・・・17m
富士見ポイントまで行くと・・・・・・・・35m
って、どのくらい？

100段階段 富士見ポイントまで

▼	20回登れば	10回登れば	東京タワー(333m)
▼	37回登れば	18回登れば	スカイツリー(634m)
14回登れば	7回登れば	東京都庁(243m)	
222回登れば	108回登れば	富士山(3776m)	
520回登れば	253回登れば	エベレスト(8848m)	



3.html

小田原の百段坂

小田原城址でもあるつなぐ階段です。階り段坂となっていま
県立小田原高校の通に「青春の百段坂」として取り上げられています。
<http://j100s.com/odawarafurusatonogenfuupei.html>



57mを
文字通
す。

驚神社（おどろきじんじゃ）の階段

たまプラーザの南口、驚神社の参道にある、標高24~34mをつなぐ階段です。
段数は、45段あります。



山の名前 富士見階段からの眺望

- 1 二子山(ふたごやま)1065m,1099m
- 2 駒ヶ岳(こまがたけ)1356m
- 3 神山(かみやま)1438m
- 4 明神ヶ岳(みょうじんがたけ)1169m
- 5 金時山(きんときやま)1212m

□箱根

- 6 大山(おおやま)1252m
- 7 塔之岳(とうのたけ)1491m
- 8 丹沢山(たんざわさん)1567m
- 10 鮎ヶ岳(ひるがたけ)1673m
- 11 大室山(おおむろやま)1587m

□丹沢山地

- 9 富士山(ふじさん)3776m
- 12 三ツ峠山(みつとうげやま)1785m

□町田

- 13 西農鳥岳(にしのうとりだけ)3051m
- 14 間ノ岳(あいのだけ)3190m
- 16 北岳(きただけ)3193m

□甲府盆地

□笛子トンネル

□橋本(リニア駅)

□南アルプス

- 15 滝子山(たきごやま)1590m
- 18 黒岳(くろたけ)1988m
- 20 大菩薩嶺(だいぼさつれい)2057m

□大菩薩連嶺

- 17 高尾山(たかおさん)599m
- 19 陣馬山(じんばさん)855m
- 21 三頭山(みとうさん)1531m
- 24 御岳山(みたけさん)929m

□奥秩父

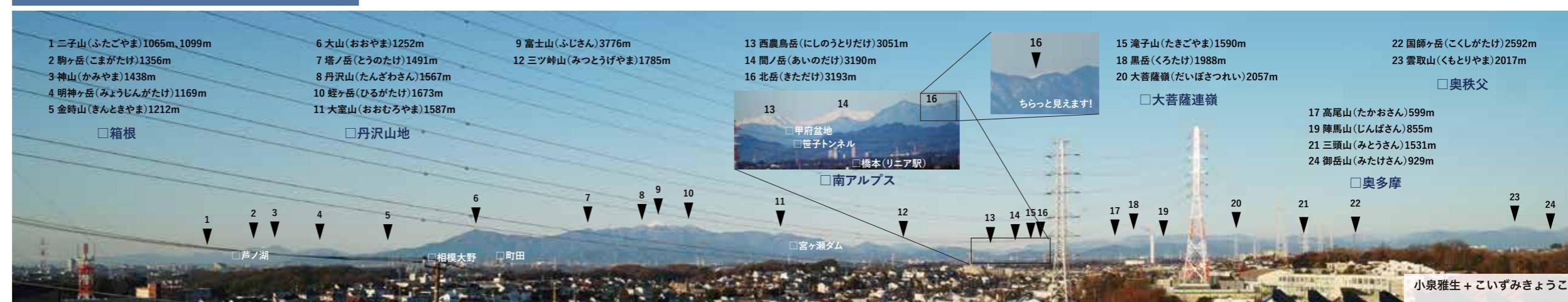
22 国師ヶ岳(こくしがたけ)2592m

23 雲取山(くもとりやま)2017m

□奥多摩

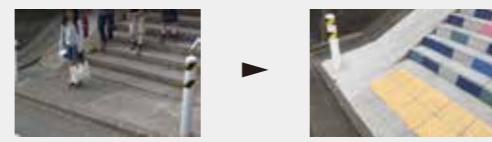


<https://100dan-kaidan.org>



消えた38段目

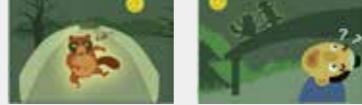
かつて100段階段の38段目は、道路際の縁石の上にできた小さな段差でした。舗装を改修する際、斜めにならされて段差は吸収されてしまいました。そこで、地方自治法百条に基づく百条委員会ならぬ、百段委員会が開催され、車道の縁石の段差が新たな38段目として認定されました。



「旧38段目」は縁石の小さな段差だった　車道の縁石の段差を「新38段目」に認定

踊る太鼓橋

ユリノキ通りをわたる太鼓橋は、100段階段の2つめの踊り場(22段目)につながります。その昔、満月の夜、太鼓橋でタヌキが太鼓腹をたたいていると、どこからかとハクビシンがやってきて、リズムにあわせて踊り場で踊りはじめた、とか。今でも、町内でタヌキやハクビシンが目撃されています。

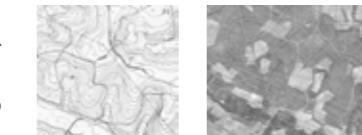


文・小泉雅生 絵・こいづみきょうこ

100段階段コラム エピソード 3

遊歩道周辺

百段階段の前身



昔の地図と重ねてみると、今の100段階段は、横浜と川崎の市境にある尾根道からユリノキ通りのある谷筋へと降りていく道を、尾根沿いにまっすぐにつけかえたものであることがわかります。尾根の西側の小さな谷戸は、100段階段の隣のクルドサックとなりました。

富士見階段

100段階段の先、鉄塔のそばにあ
る富士見階段からは、多摩丘陵、
相模平野を越えて、箱根の山々か
ら大山(7224段目)、丹沢の山々
まで見渡せます。丹沢山塊の上部には、富士山(22368段目)
が頭を出しています。2月上旬と11月上旬には富士山頂に
日が沈むダイヤモンド富士を見ることができます。



幻の北岳

横浜と川崎の市境の尾根道から西を眺めると、丹沢山塊と奥多摩の山々との間に、南アルプスの農鳥岳(17868段目)と間ノ岳を望めます。冬には雪をかぶって白くなるので、わかりやすいと思います。その右側に肉眼では見えづらいですが、稜線の上に北岳がわずかに顔を出しています。ここから富士山(22368段目)、北岳(18870段目)、間ノ岳(18852段目)と、日本の標高1、2、3位の山が同時に見えることとなります。

四方上がりの交差点

美しが丘公園北西角の「美しが丘小学校入口」の交差点に立つと、北側は美しが丘小学校への坂、西側はユリノキ通り、東側は美しが丘東小学校へ、南側はロケットハウスの方へと、すべて上り坂で、交差点が窪地のようになっています。いったい、雨水はどこに流れるのでしょうか??

電線は続くよ、どこまでも

美しが丘地区を横切る送電線はどこを結んでいるのでしょうか。すでに昭和初期の地図に、鉄塔と電線が今と同じ位置に記載されています。西は王禅寺、新百合ヶ丘、黒川を経て、町田の西東京変電所に、東は新石川、有馬、東山田、高田、綱島を経て川崎尻手の京南変電所に至ります。尻手と黒川をつないでいますが、尻手黒川道路とはだいぶ異なるルートです。

カラスの巣の上で

100段階段を登り切った先に鉄塔があります。この鉄塔の上部に、毎年のようにカラスの巣ができます。春先には、カラスが巣作りのために小枝やハンガーなどを集めています。子育ての季節になると、道行く人を威嚇することもあります。襲われないように、またゴミを散らかされないように気をつけてください。



トトロの森の入り口

2丁目39番地と55番地の間に、外周道路から市境の尾根道に抜ける小径があります。イチヨウの大木のもとに茂った木々が覆い被さり、行き止まりかと思いきや、数段の階段が尾根道側へと導いています。別世界へ誘うような樹木のトンネルは「トトロの森の入り口」と呼ばれています。



小泉雅生 + こいづみきょうこ